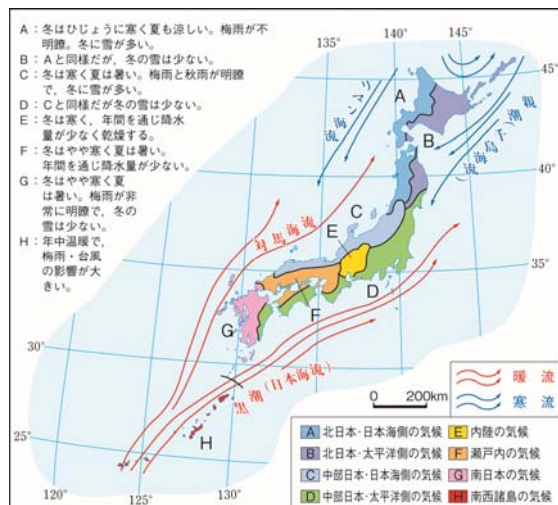


(課題)日本の気候区分



(2017年)

A~Hを記入。

高松:

上越:

釧路:

熊本:

秋田:

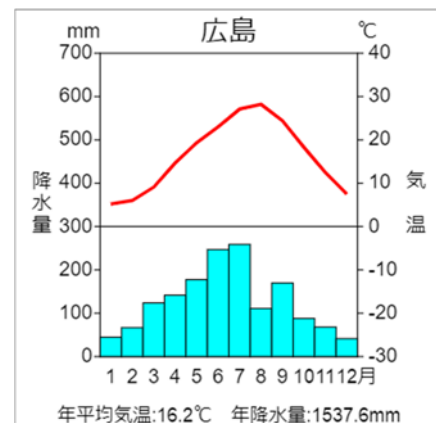
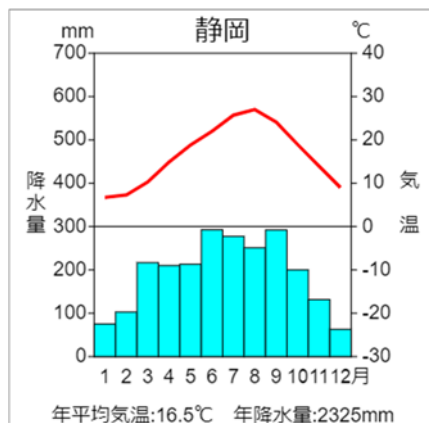
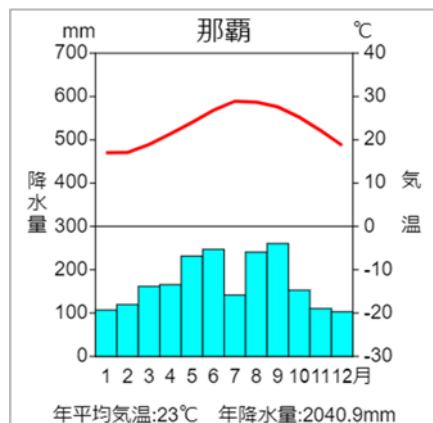
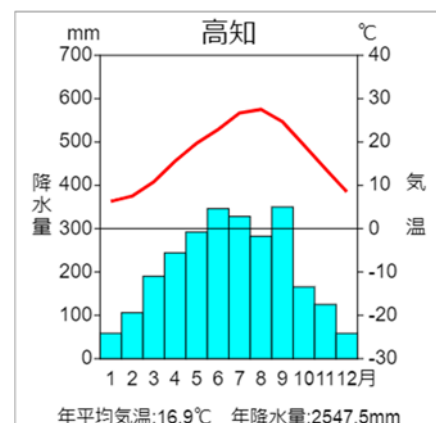
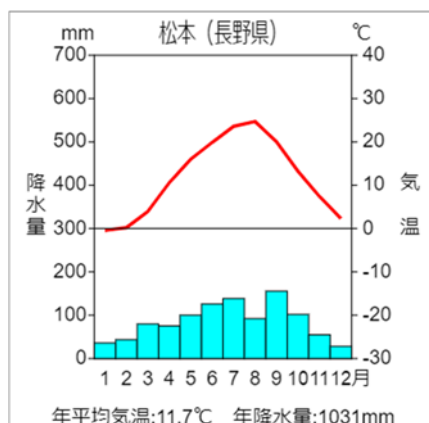
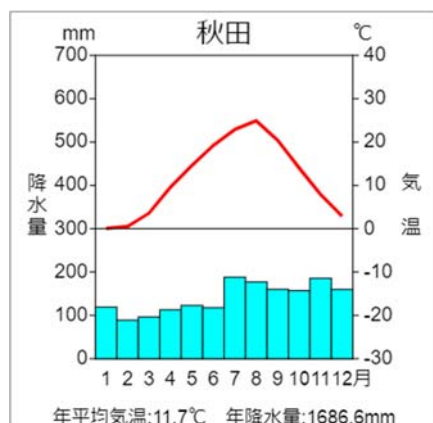
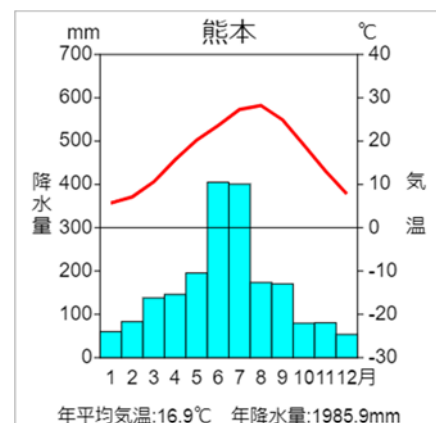
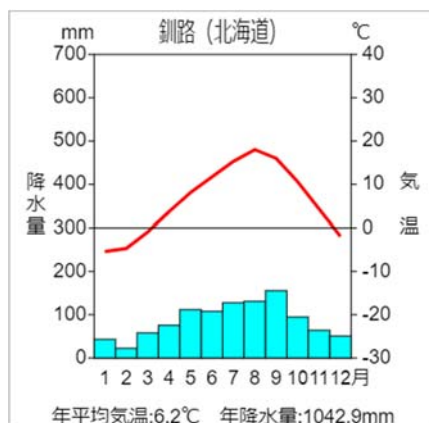
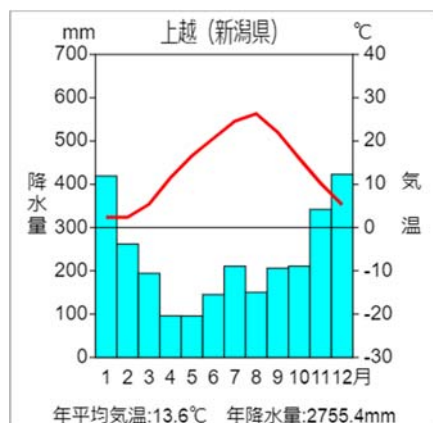
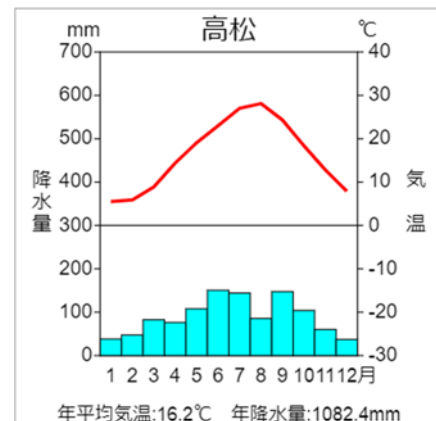
松本:

高知:

那覇:

静岡:

広島:



気候帯と気候区分

次の図2は、図1中のほぼ同緯度に位置するa～dのいずれかの地点における月平均気温と月降水量を示したものである。dに該当するものを、図2中の①～④のうちから一つ選べ。

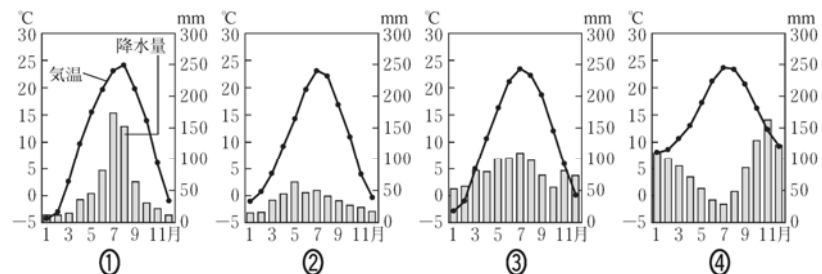


図2

『理科年表』により作成。

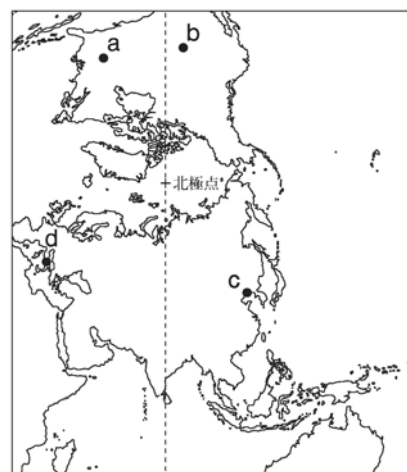


図1

各種気候現象

海水温の分布と、それに関連した現象について述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 主に太平洋赤道海域の中部から東部において、海水温が平年より高い状態が続く現象のことを、エルニーニョ現象という。
- ② 大西洋北部の北アメリカ沿岸部には潮目・潮境が存在し、海水温の急激な変化がみられる。
- ③ 南回帰線付近の南アメリカ大陸周辺では、南極近海から流れ込む寒流の影響を受ける東側沖合の方が、西側沖合よりも海水温が低くなっている。
- ④ ヨーロッパの気候が緯度の割には温暖である理由の一つとして、大西洋北部における海水温の高さがあげられる。

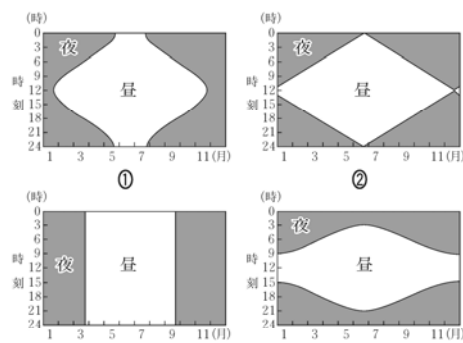
都市気候

近年日本の都市では人間と自然との共生をめざした取り組みが行われている。その取り組みについて述べた文として適当でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 生態系の保全・再生やその教育のために、学校や公園・緑地内にビオトープを整備する。
- ② 都市の気温上昇を緩和するために、エアコンの普及をすすめる。
- ③ 交通渋滞を緩和し、大気汚染を抑制・防止するために、パークアンドライドの利用をすすめる。
- ④ 水資源を有効利用するために、雨水を貯留して生活用水の一部に用いる。

極圏

次の図2は、太陽が地平線より上にある「昼」と太陽が地平線より下にある「夜」の時間帯の年変化を、北半球の緯度の異なる4地点について模式的に表している。図1中のA地点に該当するものを、図2中の①～④のうちから一つ選べ。



各地点での太陽の南中時刻（太陽が真南に見える時刻）を12時とし、サマータイムを考慮していない。

図2

ビオトープ

生物の生息できる空間・環境。

パークアンドライド

自宅から自家用車で最寄り駅またはバス停まで行き、自動車を駐車した後、公共交通機関を利用して都心部の目的地に向かうシステム。

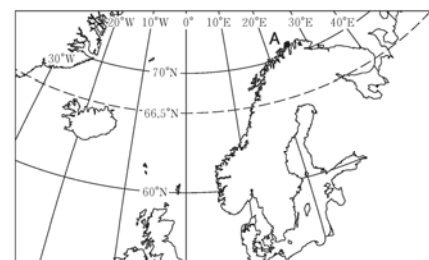


図1